「きょうだい児支援」について 考えてみませんか?

本日の資料は、入間市HPから 「きょうだい児支援」で検索できます。

入間市児童発達支援センター「ういず」 公認心理師 山中徳子

はじめに

■きょうだい児: 病気や障害を抱える兄弟姉妹を持つ子ども

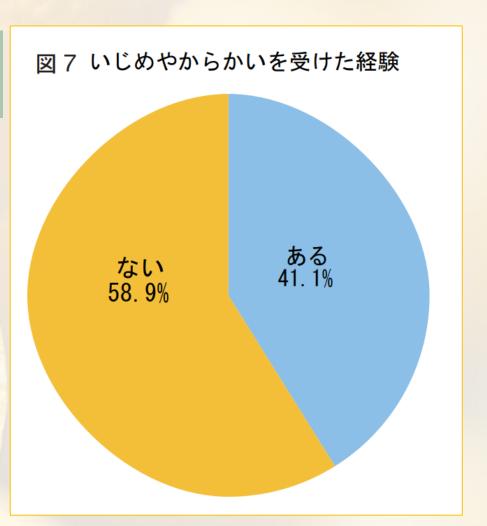
様々な悩みや不安

- さみしい思いをさせていないだろうか
- 無理したり、我慢させたりしていないだろうか
- ・周囲から、からかわれたりして傷ついたり していないだろうか

①いじめやからかいを 受けた経験とその時期

いじめやからかい を受けたことが

ある 41%



■ きょうだいの文化的・生活実態調査(日本)の報告 2012年3月 河村真千子 より

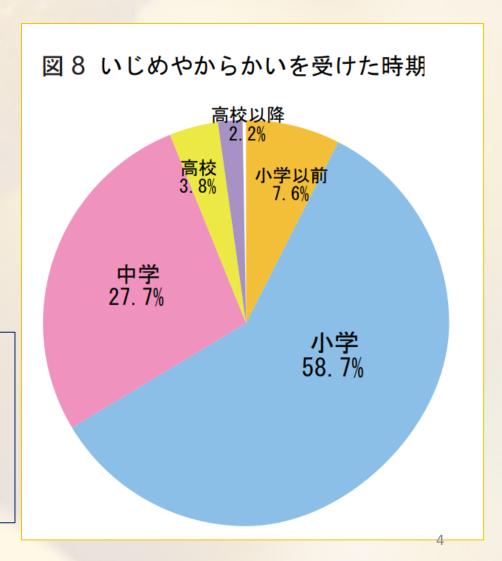
①いじめやからかいを受けた経験とその時期

小学校時代 58.7%

ついで

中学校時代 27.7%

小学生(特に高学年)になると、他者との比較ができるようになり、異なる物事や対応について敏感に反応



②本人の障害にかかわる会話

親しい友人にのみ 38.8%

ほとんど誰にも 話していない 31.3%

不安・とまどい

- どう伝えたらいい?
- 理解してもらえるか?
- ・ 自分の辛さをどう説明 したらいい?

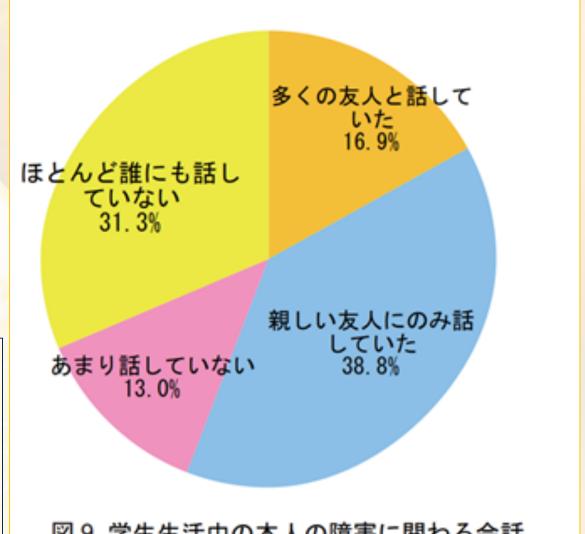


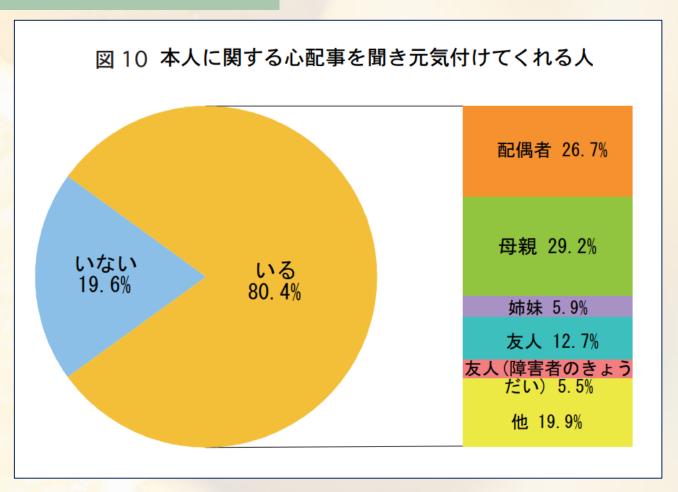
図9 学生生活中の本人の障害に関わる会話

③本人についての心配事や 自分自身の悩みを聞いてくれる人

本人に関する 心配事聞いてく れる人が いる **80.4%**

母親に元気づけられる29.2%

大人になると 配偶者の サポートも・・

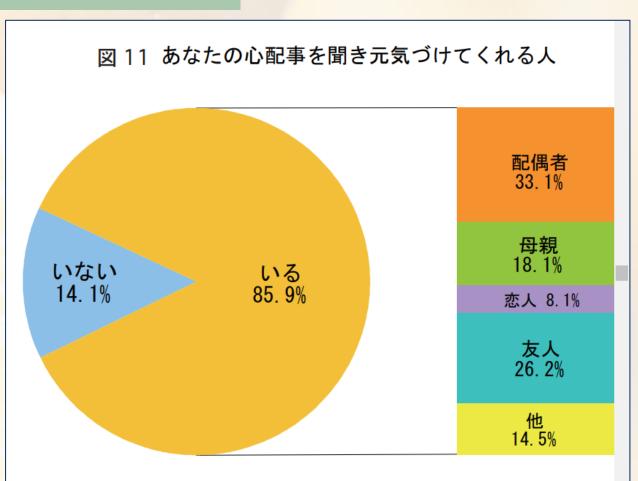


③本人についての心配事や 自分自身の悩みを聞いてくれる人

きょうだい児自身 の心配事を聞い てくれる

85.9%

配偶者や友人の 存在とサポートが 重要に・・

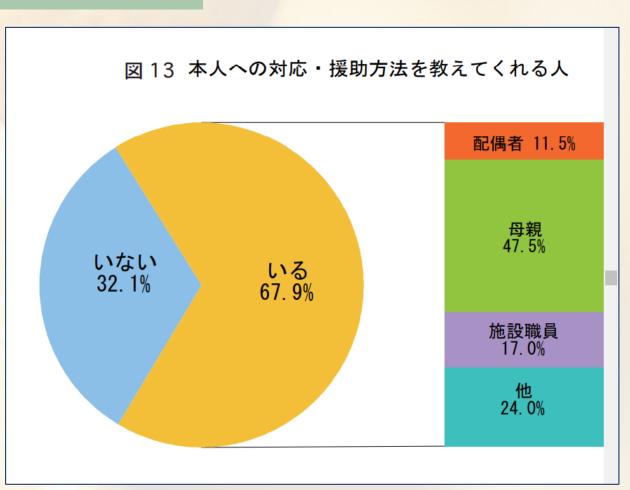


④本人の行動への対応や 福祉制度情報を教えてくれる人

本人への対応を 助言してくれる人 いる 67.9%

最も多いのは やはり 母親

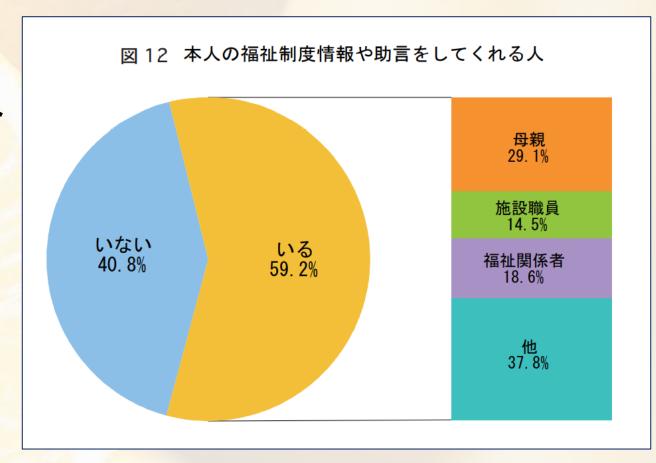
きょうだい児にとって とても 大きな存在



④本人の行動への対応や 福祉制度情報を教えてくれる人

福祉制度情報を 助言してくれる人 いる 59.2%

最も多いのは 母親の助言 制度の新設や 改正については リアルタイムでの 情報取得が必要



- ①障害のある兄弟姉妹と 一緒に生活しているということ
- 困っている時に困っていると言ってはいけない?
- 自分の事だけやっているとわがまま?
- 周りからはスーパーチャイルドだと思われてしまう?
- ■高いハードルを越えられず、自分を責めてしまう

きょうだい児にも、一人の子どもとしてのニーズがある

* 普通なら大人が果たす役割をきょうだい児が「にわかホームヘルパー」「にわか家庭教師」としてふるまうことを期待されてしまうことも・・・

- ②子どもらしさと「アダルトチルドレン」
- 子どもが子どもらしく健全に発達している? アダルトチルドレン5つのタイプ。

(財団法人国際障害者記念ナイスハート基金 『障害のある人のきょうだいへの調査報告書』(2008) より)

ヒーロー

- :優等生であり家族の誇りとなるような行動をとることで自分の 存在価値を得ようと頑張るタイプ
- →疲れていても休めない、完璧にできない自分を責めることも

②子どもらしさと「アダルトチルドレン」

いなくなった子

- : ほめられるわけでも問題を起こすわけでもなく、目立たずに存在 を忘れられたかのようにしているタイプ
- ➡目立たずに自分が傷つくことから身を守っているが孤立感も。

身代わり

- :家でも学校でも何かとトラブルを起こすことで、家族の中にある 葛藤や緊張から目をそらさせる役割をしているタイプ
- →内面にある寂しさやつらさを誰にも言えずに問題行動に

②子どもらしさと「アダルトチルドレン」

道化師

- :おどけた態度やしぐさで家族の緊張を和らげ、場を和ませる役割をするタイプ
- →楽しく過ごす反面、自分の辛さを言葉にすることができない時も。

世話役

- :小さい時から親の手伝いや愚痴・相談を聞くなどカウンセラーのような役割を果たし、妹や弟の保護者役になったりするタイプ
- →自分のことはいつも後回しにしているため自分の感情やしたいことがわからなくなることも

3. きょうだい児への具体的な対応は

- ①きょうだい児に「我慢を強いているのでは」と 罪悪感でいっぱい
- 「きょうだい児と二人きりの時間をもって」
- 「あなたのこともちゃんとみているよと伝えて」 とアドバイスされるけど・・・

忙しい日々の中で具体的にはどんなとき?どんなふうに?

イベント的に計画したり、日常的に約束したり

- 誕生月にはきょうだい児のリクエストに応える
- 前月に行きたいところややってみたいことを相談して計画を立てる→できれば1対1で
- ■長期休みにそれぞれのリクエストに応える
- 行ってみたいところや作りたいもの→みんなで
- ■毎日または毎週一緒にやることを約束する
- ・ペットの世話・寝る前1冊読み聞かせ
- ・上履き洗い・来週の行事予定の確認

3. きょうだい児への具体的な対応は

- ②きょうだい児が友達にからかわれ、泣いて帰ってきた「なんと言ってあげたらいい」
- きょうだい児の辛さに寄り添って
- 学校にも伝えて大人のサポートをお願い



■はずかしい?悲しい?つらい?くやしい? からかった子を責めるのではなく、様々な特性を持つ 子どもがいることをわかってもらうためには、どう相談し たらいい? 「みんなひどい!」「もうやだ!」そんな訴えに

- →肯定「そんなこと言うなんてひどいよね。
 - <u>くんだっていやになっちゃうよね。</u>」
- → 感謝「お母さんは、___人心が〇〇ちゃんと一緒に ◇◇して、笑ってるの見ると本当に心があったかくなるよ。」「ありがとう」
- →対応方法「これからも、嫌になったったことがあったら、ぜ~んぶ話してね。
- お母さんも

 くんをおうえんしたいから。」

つらかった気持ちを言葉にして表現できるように

- ■きょうだい児が 小さい頃から 気持ちを 訴えられる隙間時間を約束しておく。
- ・宿題タイム お風呂タイム 寝る前のお話しタイム 3分でいいので、二人だけの時間を

■「嫌なことつらいこと」を話してくれたことを たくさん褒めて

学校への協力を求めて

- ■現状(事実)をまずは担任の先生に伝えて
- ■理解のない児童への個別指導以上に 学級への指導(子どもの学年や発達段階に応じて)で正しい知識と理解をお願いしていく

* 状況によっては、先生と保護者が一緒に伝えていく機会も

3. きょうだい児への具体的な対応は

- ③本人の障害について、「きょうだい児にどのように説明してあげたらいいの」
- ■きょうだい児が本人の特性を理解する
- ■きょうだい児が周りの人に伝えられる



■だれが?どんな時期に?どんな言葉で?

きょうだい児の発達に合わせた言葉で どのような場面だと、どういう状態になって 困ってしまう事があると具体的に伝える

①何か作る時、時間を忘れてしまうので、 途中で声をかけてあげないとやめられなく なってしまう

②朝会のときや図書館など、ずっと同じと ころで静かに待つことが苦手なので、とき どきその場を離れて休んだりするね

きょうだい児の発達に合わせた言葉で どのような場面だと、どういう状態になって 困ってしまう事があると具体的に伝える

③ やることを説明するとき、ゆっくりかんたんな 言葉で伝えないとわからなくなってしまう

④持ち物とか一度に一つずつ説明しないとこん がらがってしまう

⑤計算の仕方が分かっても、時間をかけて、何 回も練習しないと忘れてしまう

おわりに

■きょうだい児にとっては、 まず自分の思いを伝え、援助が求められるスキル

でも、大変なことばかりじゃない

親よりも幼い頃から一緒に育っているので

- →多様な価値観・対応の知恵
 - •援助を求めるスキルと援助することの良さ
 - ・障害にとらわれず人を見る力
 - •お互いを認め合う社会参加

情報提供

「きょうだい児」の「こころのケア」について気がかりなことや対応に困っていること「ういず」で相談しませんか?

場 所:入間市健康福祉センター内

児童発達支援センター「ういず」

時 間:平日8:30~17:15

*休日相談日の設定(年6回)もありますので、下記へご相談ください。

電話 04-2968-7785